



まつえだより

3月 March



まつえだより3月号は、
歯科のクリーニングとスケーリングの
違いとは？についてです。



歯医者さんが使う言葉というのは、日常的にあまり耳にしないものばかりなので、どういう意味なのかイメージしにくい傾向にあります。今回はそんなクリーニングとスケーリングの違いについて詳しく解説します。

●スケーリングとは？

スケーリングとは、歯石を除去する歯科処置です。

スケーラーという専用の器具を使用するため、スケーリングという名前が付けられています。

スケーラーには手用と電動の2種類があり、それぞれのメリット・デメリットがあるため、両方を使い分けながら歯石を除去していきます。ここで気になるのがクリーニングとの違いですね…

●クリーニングとの違いは？

スケーリングとクリーニングは、名前が似ているだけでなく、処置内容も一見すると同じように思えますが、実際は明確に異なります。

まずスケーリングというのは、**クリーニングで落とすことのできない「歯石」を除去**することが主な目的の歯科処置です。

ですので、操作によってかかる圧力もかなり大きく、歯根面の歯石を除去する際には出血を伴うことも珍しくありません。

また、**器具自体が刃物のように尖っている**のもクリーニングとの大きな違いです。

一方、クリーニングは、あくまで歯面のお掃除なので、使用する器具も**ブラシがメイン**となります。痛みや出血を伴うこともまずありません。

●歯面の汚れを除去する点は同じ？

ただ、スケーリングもクリーニングも、結局は歯の表面に形成された歯垢や歯石を除去することが最大の目的なので、そういった大きなくくりでいうと、この2つは共通しているといえます。また、どちらも処置に伴って歯を削るようなこともありません。このように、スケーリングとクリーニングは、どちらも似たような語感なので混同される傾向にありますが、厳密にいうと明確な違いがあります。ただし、大雑把にいうといずれも歯をキレイにする歯科処置としてとらえることも可能です。

定期的なお手入れを心掛けて下さいね



ハニヨイ
☎075-711-8241